筋ジストロフィー研究班の変遷(1)。

昭和43年~45年 厚生省特別研究費補助金 昭和46年~52年 厚生省心身障害研究

昭和43年~49年

進行性筋ジストロフィー症の成因と治療に関する研究(冲中重雄)

班員 : 江橋節郎,勝木司馬之介,黒岩義五郎,里吉栄二郎,祖父江逸郎

高津忠夫,椿 忠雄,豊倉康夫,中尾喜久,西川光夫,野村達次

三好和夫,山田憲吾

昭和48年~

基礎班 : 冲中重雄ほか, 臨床班 : 山田憲吾ほか

昭和50年~52年

進行性筋ジストロフィー症の成因の究明に関する研究(冲中重雄)

基礎班 : 冲中重雄ほか,臨床班 : 山田憲吾ほか

祖父江逸郎:筋ジストロフィー症の臨床, 医歯薬出版, 1985

祖父江逸郎:筋ジストロフィーはここまでわかった一厚生省研究班20年の歩み、医学書院、

筋ジストロフィー研究班の変遷(2)(産業)

昭和53年~61年 厚生省神経疾患研究委託費 昭和62年~平成12年 厚生省精神・神経疾患研究委託費

1班: 基礎的研究

江橋節郎(昭和53年~58年),野々村禎昭(昭和59年~平成1年),小沢鍈二郎(平成2年~4年) 小沢鍈二郎/石川春律(平成5年~7年),石川春律(平成8年~10年)

2班: 病因に関する臨床研究

三好和夫(昭和53年~58年),杉田秀夫(昭和59年~平成1年),荒木淑郎(平成2年~4年) 高木昭夫(平成5年~10年)

3班: 臨床病態・疫学に関する研究

祖父江逸郎(昭和53年~58年),西谷 裕(昭和59年~平成1年),高橋桂一(平成2年~7年)石原傳幸(平成8年~13年)

4班:療護・臨床社会学に関する研究

中島敏夫/井上 満(昭和53年~55年),井上 満(昭和56年~58年),青柳昭雄(昭和59年~平成1年) 飯田光男(平成2年~4年),岩下 宏(平成5年~10年)

5班: モデル動物の開発に関する研究

野村達次(昭和54年~62年), 埜中征哉(昭和63年~平成5年), 鍋島陽一(平成6年~11年)

祖父江逸郎:筋ジストロフィー症の臨床、医歯薬出版、1985

祖父江逸郎:筋ジストロフィーはここまでわかった一厚生省研究班20年の歩み、医学書院、1

筋ジストロフィー研究班の変遷(3)№

昭和62年~平成12年 厚生省精神・神経疾患研究委託費 平成13年~21年 厚生労働省精神・神経疾患研究委託費 平成22年~ 厚生労働省精神・神経疾患研究開発費

神経・筋疾患の遺伝子診断システム確立と遺伝子バンクの樹立に関する研究 埜中征哉 (平成7年~9年)

遺伝子性筋疾患の根本治療に関する研究 武田伸一 (平成10年~現在)

臨床病態解明と治療法開発に関する研究 荒畑喜一/清水輝夫 (平成11年~13年) ,清水輝夫 (平成14年~19年)

砂田芳秀(平成20年~現在)

臨床病態・疫学・治療と臨床試験実施体制構築に関する研究 石原傳幸(平成8年~13年),川井 充(平成14年~22年)

療護・臨床社会学・QOL向上と均霑化に関する研究 福永秀敏(平成11年~16年), 神野 進(平成17年~22年)

> 祖父江逸郎:筋ジストロフィー症の臨床,医歯薬出版,1985 祖父江逸郎:筋ジストロフィーはここまでわかった一厚生省研究班20年の歩み,医学書院,1

筋ジストロフィー研究班の変遷(場)®

平成23年~

(独)国立精神・神経医療研究センター 精神・神経疾患研究開発費

筋ジストロフィーに対するトランスレーショナル・リサーチ 武田伸一(平成22年~現在)

筋ジストロフィーおよび関連疾患の診断・治療開発を目指した基盤研究 西野一三 (平成23年~)

遺伝性神経・筋疾患における患者登録システムの構築と遺伝子診断システムの 確立に関する研究

木村円(平成23年~)

筋ジストロフィーの治験拠点整備、包括的診療ガイドラインの研究 小牧宏文(平成23年~)